

一人ひとりに注ぐ「愛」のまなざしが 子どもたちのやさしい心を育てる

静岡県・小学校校長

櫻井啓雅

ひろまさ
さん
創価大学経済学部卒業

創価大学は、近年平均で毎年三〇〇名のべ五四〇〇名を超える教員採用試験合格者を輩出し、二〇〇八年には教職員大学院を開設。学校インターンシップ等の取り組みは、文部科学省の二〇〇五年度「大学・大学院における教員養成プログラム」に採択されるなど、質的にも高い評価を得ています。

静岡県は一八六八年、日本で最初に近代的な小学校が誕生した土地だ。以来、日本屈指の教育県として、朝読書、読み聞かせなど、「読書県しずおか」の先駆的な取り組みは全国の模範となっている。

現在、静岡県内の小学校で校長を務める櫻井啓雅さんは言う。

「私は、一日五〇回は子どもを褒めます。褒められると、子どもは笑顔になってまわりにもやさしくなります。逆に、『勉強ができない』『動作がのろい』—悪口を言おうと思えば何でも言えます。それが『いじめ』につながるのです。『いじめ』は、いじめた側が一〇〇%悪い。このような認識にみんなが立たないかぎり、『いじめ』はなくなりません」

櫻井さんは、小学六年生になつたばかりの春に母親を亡くした。それから約一年、当



時担任だった女性の先生が母親代わりとなって、やさしく見守り励ましてくれたという。

「褒めることが私の仕事」と櫻井さん

「一人ひとりに『愛』のまなざしを注ぎ、その気持ちに寄り添ってあげることが大切なのではないでしょうか」

「平和の創出や人権擁護に尽力される創立者・池田先生の『教育は、私の最後の事業である』という言葉に感銘して入学しました。在学中、モスクワ大学のホフロフ総長が来学された時にロシア語で歓迎スピーチをしたことなど、思い出は多々ありますが、一番心に残っているのは、教授から職員の方々に至るまで、〝人〟として本当に大切にしてくれたことだと思います」

学生のための大学
創価大学
創価女子短期大学

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236
Tel.042-691-2215 <http://www.soka.ac.jp/>



Soka Report | 創立者の軌跡 | 平和・文化・教育の世紀へ 17

創価大学の創立者・池田大作先生は、35年前の1974年、冷戦下のソ連・コスイギン首相と会見し、日ソ友好、核廃絶などの諸問題について語り合った。1975年には、モスクワ大学と創価大学の学術交流が始まる。同大では二度の講演を行い、名誉博士号と名

誉教授称号を受章。ホフロフ総長、ログノフ総長ら歴代総長とも語らいを重ね、サドヴニチ総長とは「『人間的な社会』へと発展させる人材を輩出することが大学の使命」と共感し合った(写真)。両氏の対話は、二冊の対談集にまとめられている。

